

横浜山手西洋館

花と器のハーモニー2016

開催日が決定しました。

テーマ「Living with Flowers ～横浜～」

横浜山手西洋館では、平成 28 年 6 月 4 日(土)～12 日(日)の 9 日間、「花と器のハーモニー2016」を開催します。16 回目を迎える今年のテーマは「Living with Flowers ～横浜～」です。

総合プロデューサーに、花美術家 日向雄一郎氏(※1)を迎え、『館・花・器・人』がおりなす協奏曲や「花のある豊かな暮らし」を紡ぎだします。さらに、誰でもできる身近なライフスタイルを提案します。

また、今回はリリープロモーション・ジャパン(※2)より、「百合の花」の協賛を受け、その百合を使って、各館の一面を演出します。全館で共通花材を用いた空間演出は、今回が初めての試みとなります。

各コーディネーター(※3)によって美しく装飾される西洋館を、ぜひお楽しみください。※裏面参照

◆ 昨年の様子



外交官の家



バーリック・ホール

日 時：平成 28 年 6 月 4 日(土)～12 日(日) 9:30～17:00

※期間中は休館日なし

場 所：山手 111 番館、横浜市イギリス館、山手 234 番館、エリスマン邸、
バーリック・ホール、ブラフ 18 番館、外交官の家

入館料：無料

※1 総合プロデューサー

花美術家 日向 雄一郎 (HINATA IKEBANA STUDIO / 草月流)

【プロフィール】

祖父と父に花を学び、花をいけはじめ。

2001年草月新人賞を受賞後、花をいけることの本質と向き合い、共に生きることを決意。

植物が織りなす「間」を紡ぎ出し、独自の視点でいけばなの住処を提案。

国際規模のエキシビジョン、イベントに於いて数々の作品を発表する一方で、

ハイブランドのホテル、商業空間の花による演出を手掛け、新世代のいけばな師範である日向氏は“花美術家”として独自のポジションを築き現在に至る。



※2 リリープロモーション・ジャパンとは

日蘭のボランティアシステムにより参加団体加入各社から徴収された資金をもとに、日本でのユリ切花、ユリ球根の普及を行うために2012年1月に設立されたプロモーショングループです。



※3 各西洋館の装飾コーディネーター

西洋館		コーディネーター
外交官の家 (重要文化財)		小原流 横浜支部
ブラフ 18 番館 (横浜市認定歴史的建造物)		ヨーロッパフラワーデザイン レン オークメイド
ベーリック・ホール (横浜市認定歴史的建造物)		草月流 神奈川県支部
エリスマン邸 (横浜市認定歴史的建造物)		Nフラワーデザイン 永塚慎一
山手 234 番館 (横浜市認定歴史的建造物)		Rock 'n' Rose 曾我部翔
横浜市イギリス館 (横浜市指定文化財)		日本フラワーデザイン専門学校
山手 111 番館 (横浜市指定文化財)		HINATA IKEBANA STUDIO 日向雄一郎

